

## 企業・学校用の防災備蓄に新フェーズ 土地情報を活用した個別提案スタート

対象地から最も近い活断層は上町断層帯で、距離は約1km以内です



(株)そごう・西武(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:林 拓二)の商事事業部は、企業・団体の防災に関する課題解決を行っており、防災備蓄品の提案だけでなく、在庫管理や期限管理、防災訓練の効率化提案など、「災害対策のトータルサポート」に取り組んでいます。すでにクライアントからの信頼を得ているサービスですが、昨今の自然災害リスクへの不安の高まりを受け、それぞれの企業・団体に寄り添った新たな取り組みを開始いたします。

立地場所によって、企業・団体が抱える自然災害リスクは異なるということに着目し、生活に関わる地盤の

調査を専門としている応用地質(株)(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:成田 賢)が提供する土地情報レポートを活用して、活断層の状況や揺れやすさ、水害実績、液状化の危険度などを判定。用意する防災備蓄品の内容や数量などを個別に提案する初めてのサービスをスタートさせます。土地ごとのデータに基づいた備蓄品の内容と数量をご提案することで、企業活動や団体活動に欠かせない「備え」の最適化を図ります。

### 土地ごとの自然災害リスク判定を活用した新提案のデモを実施

応用地質株式会社提供の「土地情報レポート」を70インチのタッチパネルで表示し、簡易の判定とコンサルティングを体験していただくことができます。データベースとの照合で検索可能なため、所在地を入力すれば国内のどこでも表示することが可能で、最適な購買計画立案に役立ちます。

また、同会場では基本的な防災アイテムから、従来に比べ簡便性が改善されたアイテムやデジタルを活用した最新のアイテムまで幅広く展示。最新の災害対策を体感する場をご提供いたします。

- 日時:7月11日(水)~13日(金) 午前10時~午後6時
- 会場:東京ビッグサイト 西ホール23-22

※本リリースの掲載画像はイメージです。

第12回  
オフィス防災  
EXPO